

能を盛り込んだ。荻窪のマンションは所在が杉並区上荻1-23-17。専有面積は25・18・48・58㎡。

◎リバブル、新卒採用に一芸やリベンジ

東急リバブルは、17年度の新卒採用の選考から新たに「叶える選考」と「リベンジャ―採用」を開始する。多様・優秀な人材を確保するため採用を強化する。叶える選考は、選考フローを①通常選考②No.1になった経験をアピールする「No.1選考」③宅地建物取引士やFPなどの資格を取得した経験・がんばりをアピールする「資格者選考」④人には負けない披露できる物・事をアピールする「一芸選考」の4つから学生が選ぶ。学生が1番アピールしたいことを面接で重点的に掘りし、学生が不完全燃焼で終わらないようにする。リベンジャ―採用は、最終の役員面接で不採用になった場合に再度チャレンジできる制度。学生の強い気持ちや意欲を歓迎し、希望した学生全員の再チャレンジを受け付ける。叶える選考、リベンジャ―採用を選択できるのは、首都圏の総合職・賃貸職を希望する学生。なお、16年4月に入社した188名のうち、首都圏総合職は109名、賃貸職は16名だった。

◎日本財託、来日前審査で中国の入居者倍増

日本財託は、同社が管理する物件で、中国人留学生の来日前入居審査を行う体制を構築した。提携する賃貸保証会社と協力して実現。従来は来日後に銀行口座を開き、携来日から入居まで2〜4週間かかっていたが、日本語学校の合格通知と在留資格認定証明書があれば、母国に居ながら申込み、来日後すぐに入居可能だ。来日前審査の効果で、新規の中国籍入居者数は1〜3月で329名と前年同期の2・3倍に増えた。同社は外

国籍入居者の窓口となる専門部署を設置しているほか、入居者向けの交流会や日本語勉強会を開催するなど外国籍の入居者獲得に力を入れている。

◎パナホーム、ワンランク上の都市型賃貸

パナホームは、都市部での賃貸住宅展開として、3階建て賃貸住宅「Leestagemaison FI C A S A 3（レステージメゾン フィーカーサスリー）」を発売した。女性目線のコンセプトを採り入れた。加えて、高級感を演出するエントランスや共用廊下、高遮音床、制震構造も備えることで、ワンランク上の暮らし方を提案。洗練された都会的な暮らしへの関心が高い入居希望者へ訴求を高めていく。制震鉄骨軸組構造を採用、15センチピッチでの設計対応を可能とした。高遮音床（「QON-50Ⅲ」）を標準とし、重量床衝撃音は「LHr-50等級」と鉄筋コンクリート造のストラブ厚200ミリ相当の遮音性能を満たす。延床面積約600㎡の3階建て、単身向け1LDK15戸のモデルプランで、坪単価は69万円台。初年度は120棟の受注を目指す。

◎住金普及協、住宅ローンアドバイザー講座

住宅金融普及協会は、16年度第1回「住宅ローンアドバイザー養成講座」の募集を開始した。6月24日まで。住宅ローンについての正確な知識やリスクを学習し、住宅購入客から住宅ローンの相談を受けられるようにする。応用編の効果測定で合格すれば、同協会が認定する「住宅ローンアドバイザー」として登録できる。受講コースは、インターネットで講習を受け会場で効果測定を行うAコースが受講料2万1600円、会場でDVDによる講習と効果測定を行うBコースが